

遊休農地再生活用の取組事例

～生産・販売計画と一体的な取組～



H24 再生活用現地検討会 (伊那市)



遊休農地の深耕作業

平成25年9月

信州の田畑を耕そう！連絡会

一 覧 表

頁	取組主体	所 在 市町村等	取組分類※	再生 面積	導入作物	販売先
1	JA信州うえだ	上田市 殿城	農業関係 団体主導型	20 ha	レタス	JA
2	田原集落 農業振興センター	伊那市 東春近	地域発意型	16 ha	白ネギ、 麦 等	JA
3	(有)にんにく ふぁーむ	中野市	企業参画型	11.6ha	無臭 にんにく	小売店等
4	(株)市田柿 本舗ぷらう	飯田下伊那 地域	農業関係 団体主導型	6.1ha	市田柿	JA
5	木祖村	木祖村	行政主導型	6 ha	そば	JA、 地元蕎麦店
6	茅野市そば 生産者協議会	茅野市	地域発意型	3.2ha	そば	地元製粉会 社、そば祭り
7	JA塩尻市	塩尻市	農業関係 団体主導型	2.9ha	六条大麦	JA
8	白馬村、(株)白馬 ファーム	白馬村	行政主導型	1 ha	ひまわり、 野菜 他	JA、契約ホテ ル、直売所
9	フルーツ生産組合 DOMAINE SAKUHO(仮称)	佐久穂町	農業関係 団体主導型	0.5 ha	プルーン	JA
10	坂城町農業 支援センター	坂城町	行政主導型	0.45ha	醸造用 ぶどう	委託醸造

(再生面積の大きい順)

※ 「取組分類」について

分類	内容
行政主導型	市町村が中心となり企画立案した取組
農業関係団体主導型	農業委員会やJAが中心となり企画立案した取組
企業参画型	民間企業と地元が連携した取組
地域発意型	集落組織や住民グループ等の自発的な取組